

◆第2回伝達講習会

平成27年7月26日、第2回伝達講習会（四段・五段・支部指導者対象）が橿原公苑弓道場で行われました。

受講者は称号者3名、五段31名、四段8名、強化5名の合計47名。主任講師は山本元祥教士六段、講師は野尻・藤岡・綿松・長濱・東中の計6名でした。

午前中は、矢渡し・一手射射・伝達事項の説明、午後からは基本体の研修・持的射礼の研修などでした。

基本体の研修では、①歩き方②跪坐及び開き足の指導③胴造りの際の弓の位置④正しい「的のねらい」の確認、など。特に④の正しい「的のねらい」の確認の研修の時は、五人が一組になり射手の前面・背面・後方から射の運行の状態をチェックするという研修でした。受講生は暑い中にもかかわらず、一生懸命に意見を言い合っていました。

主任講師をはじめ講師の先生方も熱心に指導をして頂きありがとうございました。そして、西中会長・西浦指導部長も講習会を見守っていただき本当にお疲れ様でした。受講生のみなさんもいい勉強になったと思います。



(指導部 岡本薫子)

◆夏の百射会（橿原市弓道協会）

橿原市弓道協会の毎年恒例の真夏の百射会を8月2日に今年度は橿原公苑弓道場にて開催しました。

協会員の外、西中県連会長の他、他支部の有志と県立医大生の参加を得て、総勢48名で行いました。

連日真夏日が続き、この日も35度を超え、射位が滴り落ちた汗で濡れてしまうような暑さでしたが、29名が百射完射しました。

毎年、真夏と真冬に行っています。次は1月3日です。毎回協会員以外の参加も受け付けていますので、是非ご参加下さい。

(橿原支部 衛藤博史)

◆第66回 奈良県中学校総合体育大会弓道の部

日時 平成27年7月18日（土）

会場 橿原公苑弓道場

種目・種別 近的 男子・女子 団体戦及び個人戦

平成27年度の3年生最後の県の大会となりました。団体または個人で優勝すると、東京の明治神宮の弓道場で行われる全国大会の出場権をえる試合です。今大会の参加者は男子80名、女子89名でした。結果は以下の通りです。

[結果]

<個人戦>

男子

優勝 橿原 花瀬 翔一
2位 香芝 廣田 宥斗
3位 大成 吉川 冬弥

女子

優勝 大成 小林 のの
2位 橿原 幸田 美紅
3位 天理南 奥村 知世

<団体戦>

男子

優勝 大成A (山並 森井 吉川)
2位 香芝D (北井 青木 山下)
3位 橿原A (花瀬 富樫 森本)

女子

優勝 天南A (澤 木村 奥田)
2位 天南B (奥村 磯部 平松)
3位 大成D (平井 薮内 植木)



(中体連 中前芳一)

◆奈良市武道士用稽古会[参禅会]

今年も奈良市総合財団主催の土用稽古を7月18日(土)、19日(日)の2日間行いました。本来17日(金)からの予定でしたが、台風接近に伴う警報発令のため1日目は中止になってしまいました。

朝6時から7時までですが、早い人は、5時半前に来て、準備を始めてくれています。おかげで6時少し前から稽古を始めることができました。5人立ち、座射、競技の間合いで行いました。今回は、1日目は中止、3日目は地連審査日と日程的には落ち着きませんでしたが、稽古には、皆集中して取り組むことができました。参加者は、高校生も含め初日20名・二日目26名でした。



(奈良支部 新司正人)

◆第11回 近畿中学生弓道大会

- 1 日時 平成27年7月26日(日)
- 2 主催 近畿地域弓道連盟連合会
- 3 会場 大阪城弓道場
- 4 種目・種別 男女近的 団体戦及び個人戦

第11回目となる近畿中学生弓道大会でしたが猛暑の中、大阪城弓道場で行われ、出場校は近畿から21校の参加があり、出場選手は男子86名、女子84名でした。結果は以下の通りです。

<個人戦>

男子	女子
優勝 樫原 花瀬 翔一	優勝 樫原 幸田 実紅
2位 大成 吉川 冬弥	2位 甲南女子 前田 萌絵
3位 樫原 富樫 颯斗	3位 大成 宮繁 美優

<団体戦>

男子 優勝 香芝A (米田 馬場 石田)
2位 樫原A (花瀬 富樫 森本)
3位 大成A (山並 森井 吉川)

(右上へ)

- 女子 優勝 八木B (袋楽 堀口 細井)
2位 香芝A (元持 増田 内田)
3位 甲南女A (前田 横山 岡野)



(中体連 中前芳一)

◆近畿ブロック大会<<速報>>

日時 平成27年8月16日(日)

場所 万博記念公園弓道場

[結果]

少年男子

1位 兵庫県、2位 和歌山県、3位 大阪府

少年女子

1位 和歌山県、2位 大阪府、3位 奈良県

成年女子

1位 和歌山県、2位 京都府、3位 兵庫県

成年男子

1位 京都府、2位 滋賀県、3位 奈良県

※網掛けが国体出場府県、和歌山県は開催県枠のため、除外

編集後記

今年は国体出場枠が和歌山開催で2/5や1/5となる中、遠的で頑張った少年女子や近的で1位を取り望みをつないだ成年男女の健闘も敵わず、全部門で本戦出場が果たせませんでした。

この悔しさを来年の全部門本戦出場につながるよう、奈良県全体で盛り上げ、頑張ってください！例年に比べ、応援団が少なかったのが、残念でした。